

平成30年度 水道研究結果報告一覧表

	案件名	担当課	研究部門	共同研究	研究期間	予算 (千円)	決算 (千円)	当初目標	成 果			委員会評価		
									コメント	目標 達成 状況	継続 or 完了	成果の事業化や予算化の具体的な方針	コメント	継続 or 完了
13	核磁気共鳴(NMR)工法による配水管における残留塩素減少防止効果の検証	給水維持課	調査研究	単独	H29-H30	—		<ul style="list-style-type: none"> ・実際に市内で運用している配水管にて残留塩素減少防止効果を検証する。 ・過去に行った口径100mm配水管での共同研究を踏まえ、口径の異なる50mmの小口径管路において、2か所設置することで検証か所を増やし、装置の更なる有効性の確認を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・H28～29年度の検証において、実際に運用中の口径50mmのSGP-VB管2箇所では残留塩素の変化は確認できなかった。 ・サンプリングした管内錆の目視による黒錆化は確認できなかった。 ・錆成分検査結果は、黒錆の強度に違いがみられたが、検証箇所により反対の傾向が確認された。 	想定通り	完了	これまでの研究成果を局の知見として保有することとし、本検証は終了とする。		
	計					計 19,800	計							